

伊奈平工場 処理施設概要

伊奈平概要：No1/3

東京都産業廃棄物処分量・武蔵村山市一般廃棄物処分量許可施設

空き缶等 選別・圧縮機



- 廃棄物の種類：金属くず（空き缶）
- 処理能力：4.3 t／日（12h）、10.2 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量、廃棄物再生事業者登録の施設

空き缶、空き瓶、PET ボトル等を手選別と磁選機で分類し圧縮処理する施設。圧縮処理後の空き缶は鉄・非鉄金属回収問屋や建築資材、缶の原料としてリサイクルし、空き瓶はカレットメーカーへ搬出しています。PET ボトルは、施設内のラベル剥離機で付着したラベル等を除去後、圧縮梱包処理してリサイクルPET 原料として搬出しています。

木くず 破碎・選別機



- 廃棄物の種類：木くず
- 処理能力：17.1 t／日（12h）・186.4 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

木くず（廃木材、伐採樹木、剪定材、根、草）を破碎処理した後、用途毎に選別する施設。破碎後の生木チップはバイオマス発電の燃料として供給するほか、人間工場で堆肥化の原料として発酵処理し、製造した堆肥は人工軽量土壌の資材としてリサイクルしています。堆肥の一部は、牧場等へ畜産敷料としても供給しています。

混合廃棄物 選別・破碎機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラ陶、がれき類
- 処理能力：53.5 t／日（12h・混合処理）
- 産業廃棄物処分量の施設

混合廃棄物を破碎処理する施設。破碎処理後に選別ライン（手選別ライン⇒振動篩機⇒磁選機）と高精度選別機を導入し、埋め立て処分量を徹底的に削減しています。また、破碎処理後物は最終処分場の受け入れ基準のサイズまで破碎しています。

動植物性残さ 発酵機



- 廃棄物の種類：汚泥（有機性のものに限る）、動植物性残さ（生ごみ）
- 処理能力：3.5 t／日
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

動植物性残さ（生ごみ）、汚泥（有機性汚泥に限る。）及び木くず（伐採樹木等）を処理する施設。断熱された円筒形の発酵槽に材料を投入し内部の攪拌羽根と通気により堆肥化させる方式。省スペースかつ臭気対策が容易で、気温の影響が少ないことから良質な堆肥を製造できます。発酵後の堆肥は、人間工場で人工軽量土壌の資材や堆肥としてリサイクルしています。

廃プラ類・紙くず 圧縮梱包機



- 廃棄物の種類：紙くず、廃プラスチック類
- 処理能力：180.0 t／日（12h・廃プラ類）・166.8 t／日（12h・紙くず）
64.5 t／日（12h・廃プラ類）・62.5 t／日（12h・紙くず）
24.3 t／日（12h・廃プラ類）・17.2 t／日（12h・繊維くず）
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量、廃棄物再生事業者登録の施設

廃プラ類、紙くず（ミックスペーパー）を圧縮梱包処理する施設。選別ラインの設置により、高品質の廃プラやミックスペーパーをセメントメーカー・製紙会社に供給し、代替燃料として利活用していただいております。廃プラ類は、主にセメント原料へ、ミックスペーパーはトイレットペーパー、ティッシュペーパー、封筒等へリサイクルされます。

廃プラスチック類 破碎・選別機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：48.0 t／日 (12h)・44.7 t／日 (12h)
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

様々な廃プラ類を破碎処理し、用途に応じ選別（A・B・Cランク）する施設。一次破碎後に選別ラインを（振動篩機、手選別ライン、磁選機）を設置し、高精度選別機械（風力・比重差選別）、次工程ではロータースクリーンにて選別。各種リサイクルにおける禁忌品を徹底分別し、良質なプラスチックを搬出先に提供しています。処理後物は、圧縮梱包処理して、セメントメーカーや製紙メーカーに代替燃料として搬出しています。

廃プラスチック類 粉碎機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：6.3 t／日 (12h)
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

廃プラ類のうち、PET ボトル、ポリタンク、その他良質なプラスチック製品を粉碎処理する施設。リサイクルの用途に応じ、粉碎する粒度を調整。処理後の廃プラ類は、主に化学繊維の原料として商社を通じ海外へ輸出しています。

発泡スチロール 溶解機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：2.4 t／日 (12h)
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

廃プラ類のうち、主に発泡スチロール、発泡トレー（ポリスチレンに限る）を溶解処理する施設。溶解処理後の廃プラ類は、国内外の製品加工工場へ搬出し、玩具、植木鉢、自動車部品、合成建材、文房具及び日用雑貨等、日常生活における身近な製品へリサイクルされています。

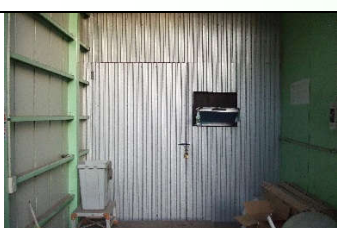
がれき類 破碎機



- 廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
- 処理能力：480.0 t／日 (12h・ガラ陶)・480 t／日 (12h・がれき類)
- 産業廃棄物処分量の施設

コンクリート塊、アスファルト塊等を破碎処理する施設。破碎処理後の製品は、磁力選別機により鉄筋を除去、振動スクリーンにより製品の粒度を 40mm 以下に調整。再生砕石（RC40-0）として伊奈平工場で販売しています。

廃蛍光灯 破碎機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くずの混合物（廃蛍光灯）（水銀使用製品産業廃棄物）
- 処理能力：2.8 t／日 (12h)
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

廃蛍光灯（廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くずの混合物）の破碎処理施設。処理工程中は吸引密閉システムによって、蛍光粉が漏れない構造になっており、周辺環境に最大限配慮した施設を採用しています。

繊維くず 破砕機



- 廃棄物の種類：繊維くず
- 処理能力：32.1 t / 日 (12h) ・ 32.3 t / 日 (12h)
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

繊維くず（廃量）を破砕処理する施設。処理後は代替燃料としてリサイクルされるほか、有価売却されます。

ガラ陶、がれき類 造粒固化機



- 廃棄物の種類：ガラス・コンクリート・陶磁器くず（石膏ボード・軽量気泡コンクリートの破砕処理後のものに限る。）、がれき類（破砕処理後のものに限る。）
- 処理能力：6.1 t / 日 (12h)

破砕処理後の石膏ボード及び ALC、がれき類を造粒固化する施設。処理後の造粒固化物は粒度を 40mm 以下に調整。再生砕石 (RC40-0) として伊奈平工場で販売しています。

近赤外選別装置



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：2 t / h
- 複数樹脂三種選別近赤外線装置

近赤外線を利用した廃プラスチック類の選別装置。塩素濃度が高い廃プラスチック類とその他の異物を AI が近赤外線センサーで識別し、エアールを利用して選別しています。選別後の良質な廃プラスチック類は製紙工場やセメント工場の代替燃料としてリサイクルされます。

計量器



- 能力（最大計量重量）：40.0 t

廃棄物や製品の重量を車両ごと計量し、廃棄物の適正処理を客観的なデータとして管理。また、公的な検査機関による 2 年に 1 回の定期検査を受け、計量データの信憑性を確保しています。

伊奈平工場 高精度選別施設概要

高精度選別機 風力・比重差選別



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：3 t/h 36 t/日 (12h)
- 高精度選別機械

廃プラスチック類分別機械。風力選別機・比重差選別機・磁選機を組み合わせ、高精度な分別を可能にした施設。東京都廃プラスチック類埋立ゼロ宣言に対応し、H23年に新設。粗破碎・選別ライン後の廃プラ類機械化に成功し、有価物・代替燃料・最終埋立処分の3つに分類しています。

高精度選別機 ロータースクリーン



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：3 t/h 36 t/日 (12h)
- 高精度選別機械

高精度選別機より分別された軟質系プラスチック類をロータースクリーン・磁選機等により更に高精度に分別する施設。東京都廃プラスチック類埋立ゼロ宣言に対応し、H23年に新設。この工程により、有価物をより多く分別可能になりました。

高精度選別機 風力・比重差選別



- 廃棄物の種類：混合廃棄物（建設系廃棄物下ゴミ）
- 処理能力：風力選別機 48.0 t/日 (12h)、比重差選別機 15.0 t/日 (12h)
- 高精度選別機械

最終下ゴミを分別する高精度選別機械。金属くず、重量・軽量可燃物、砂分、重量物、軽量物に分類。その後手選別ラインを通り、砂分は更に吸引選別機工程に行き、最終的に可燃物を取り除きます。

高精度選別機 吸引選別 2基



- 廃棄物の種類：混合廃棄物（建設系廃棄物下ゴミ）
- 処理能力：吸引選別機 26.4 t/日 (12h) × 2基
- 高精度選別機械

吸引選別機を2箇所設置した事により、風力選別機で取りきれない軽量物の分別が可能になりました。